

はびきの市民大学情報誌

# はびきの市民大学だより

## オータムコンサート・特別講義・生涯学習フェスティバル開催

10月15日(土)にホールMにて公開講座を開催いたしました。

第1部のオータムコンサートは「神童」モーツァルトを知る」をテーマに大阪音楽大学専攻科生によるピアノや声楽などが演奏されました。力強くも繊細な音色に包まれて、豊かな時間が流れました。

第2部は小泉凡氏を講師に迎え、特別講義「水木しげると小泉八雲」を行いました。「妖怪と幽霊の違いの話が面白かった」、「聞きやすい、わかりやすい話しかたの先生でよく理解できた」との感想をいただきました。

また、10月14日(金)～16日(日)に、アトリウムにて生涯学習フェスティバルを開催いたしました。近隣の大学・高校・中学校の入学案内を展示しました。特集コーナーでは、ニュースポーツを紹介し、道具に触れて楽しむ方が多数いらっしゃいました。



## 学長コラム【第38回】



河内厚郎  
(はびきの市民大学学長)

10月15日の公開講座・特別講義は、小泉八雲(ラフカディオ・ハーン)の曾孫、小泉凡氏を招いた。

ハーンは松江・熊本・神戸と移り住み、旧松江藩士の娘セツと結婚した。自分の中に日本人のような感覚が根づいていると感じていたハーンは日本国籍を取得する。〈小泉〉は妻セツの姓、〈八雲〉は『古事記』にある「八雲立つ出雲八重垣妻ごみに八重垣つくるその八重垣を」という素戔嗚尊の歌から取った。

晩年のハーンは、日本の教育の問題点は、記憶力偏重で想像力を育てていないことだとして、過度な詰め込み式勉強を気にしている。また、自然災害の多発が変化を受け入れる国民性をつくったとし、式年遷宮がその象徴だとする。ハーンのように日本文化を愛した外国人が象徴天皇制に理解を示したことも興味深い。

ハーンの子である小泉一雄が、アメリカの軍人でハーンの大ファンでもあったボナー・フランク・フェラーズに宛てた書簡には、「義理の娘が子どもを産んだ。そして私は突然おじいさんになった。とても小さな未熟児だったが大きく育つだろう。そして彼にBON!と名付けた」とある。

わたしの友人に凡氏と親しいアマチュアの講談師がいる。松江にも語りに行っている。



## インターンシップを通して

今回、四天王寺大学のインターンシップとしてお世話になった5日間の中で、生涯学習フェスティバルの設営やオータムコンサート・特別講義の準備・対応、普段行われている講義の準備や対応などを体験させていただきました。これらの活動で私が感じたこと、学んだことは細やかな思いやりです。

生涯学習フェスティバルの設営では、会場を大まかに作り終えた後に、どのように机を並べたら来場された方がより見やすい並びになるのかをもう一度話し合っていて決めていました。オータムコンサート・特別講義の準備や対応では、長い期間を設けて準備を行う中で、混雑しないような受付のセッティングや「こういった表示を作ったほうが来場された方が分かりやすいのではないか」といったように気づいたことを共有し、臨機応変に対応していました。普段行われている講義でも、「ここにこれを置いたら生徒の方が躓いてしまうかもしれない」などと考えながら、一つ一つの講義の生徒数や講師の先生に合わせた教室づくりを行っていました。



はびきの市民大学で行ったすべての活動にこうした細やかな思いやりが多くあり、その思いやりがはびきの市民大学を利用される方の「過ごしやすい」に繋がるのだなと感じました。ここで学ばせていただいた思いやりの心や社会人としての基礎的な知識は今後、自分の将来に活かしていきたいです。

## 11月の聴講のご案内

学びたい講義の一つだけ、1日だけなら参加してみたい。そんなご希望にお応えします。  
お好きな講義(日)を選んで聴講することができます。

### ⑬無声映画が教えてくれること

木曜3限 15:00～16:30

11/10	ヒッチコックの登場	大阪芸術大学 非常勤講師 吉田馨
11/24	やっぱりチャップリン	

### ⑯近現代文学入門

日曜2限 13:00～14:30

11/6	戦前・戦後をつなぐ文学～松本清張とミステリー～	武庫川女子大学文学部 非常勤講師 森本智子
11/20	〈マンガ大国〉日本のベース～手塚治虫の果たした役割～	
11/27	村上春樹・入門編	

- 場所 羽曳野市立生活文化情報センター(LICはびきの)
- 申込 来館、電話、FAX
- 申込期間 当該講義日の1週間前から前日まで ※先着順。定員に達し次第、締め切りとなります。
- 聴講料 1講義につき800円(当日支払)

## はびきの市民大学

〒583-0854 大阪府羽曳野市軽里1丁目1番1号(LICはびきの内)  
【TEL】072-950-5503 / 【FAX】072-950-5650

受付 9時00分～17時30分(2階学習情報室 9時30分～16時30分) ※閉室は祝日・振替休日・年末年始  
ご提出いただきました個人情報につきましては、羽曳野市個人情報保護条例(平成12年羽曳野市条例第43号)に基づき適切に管理いたします。  
※障害への配慮が必要な場合は事前にご相談ください。  
※表記されている内容については予告なく変更になる場合がございます。

はびきの市民大学

検索

